

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	腎機能が癌性疼痛管理におけるヒドロモルフォン徐放錠の投与量に及ぼす影響に関する調査
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	鈴木寛
研究期間	2025 年 12 月 ～ 2026 年 3 月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	実施許可日（2025 年 12 月 5 日）
対象者	2017 年 10 月より 2024 年 12 月までの 7 年間に当院で癌の痛みを抑える目的でヒドロモルフォン徐放錠（ナルサス錠®）を処方された患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	過去の臨床研究により、癌の痛みに用いるヒドロモルフォンは、腎機能に合わせて投与量を調節する必要があることが報告されています。一方で、その投与量は年齢や癌の転移部など、腎機能以外にも様々な要因の影響を受ける可能性が考えられます。そこで、この研究は、ヒドロモルフォンの投与量に対して、腎機能がどれほどの影響力を持つのかを明らかにすることを目的として実施します。この研究の成果は、腎機能が低下した癌患者さんにヒドロモルフォンを使用する際の投与量調節をより円滑にすすめ、速やかに痛みを和らげることに繋がると考えられます。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別、癌種、転移の有無 など）・血液検査結果・使用薬剤（ヒドロモルフォン、その他の鎮痛薬 など）・癌治療の有無（抗癌剤治療、放射線治療） など
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 薬剤部 中村和代 代表 054-247-6111